

令和7年3月 浜田市議会定例会議

令和7年度

浜田市下水道事業会計当初予算説明資料



【杵束地区污水处理場】

浜田市上下水道部

目 次

令和7年度 浜田市下水道事業会計当初予算説明資料

1	令和7年度予算編成の基本方針	1
2	令和7年度予算の編成概要	2
3	主要事業の状況	8
4	令和6年度予算との比較	9
5	収支の状況	11
6	下水道事業費用の構成	12
7	下水道事業職員数	12
8	収支の概要	13

1 令和7年度予算編成の基本方針

令和7年度は、建設改良事業においては、浜田処理区(市街地)の下水道整備に向けた予算、ストックマネジメント計画、長寿命化計画に基づいた改築事業の予算を計上する。

また、安定した汚水処理を行うための適切な維持管理に必要な予算を計上する。

人口減少による使用料収入の減収や物価高騰による維持管理経費の増加傾向など、下水道事業の経営を取り巻く環境は依然として厳しい状況にある。

令和6年4月の下水道事業の公営企業会計移行及び会計統合により、事業全体及び各セグメントの経営状況・財務状況が明確となることから、事業全体を通じた現状と各セグメント間の比較により明らかとなる課題への対応を今後の経営戦略に反映する。

令和6年4月の経理部門職員の人員減等経費削減に取り組んできたが、更なる経費節減を念頭に予算計上を行うとともに、限られた財源を最大限有効に活用するために、「何ができるのか」を常に考え、持続可能な下水道事業経営を目指す。

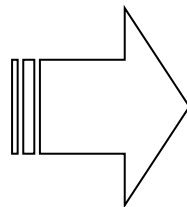
(令和7年度予算編成 基本方針)

1) 効率的な整備事業の実施による経営基盤の強化の推進

2) 計画的な改築事業の実施

3) 適切な維持管理による安定した事業の推進

4) 経費節減による経営健全化の推進



『持続可能な下水道事業経営』

2 令和7年度予算の編成概要

令和7年度予算は、次の点に留意して編成を行った。

1. 主な留意項目等

(1) 下水道使用料収入の見込みについて

人口減少や事業者の廃業の影響による下水道使用料の減収を見込む。

また、使用料収入の確保にあたっては、接続率の更なる向上に向けた普及啓発、接続勧奨等の取り組みを進めていくとともに、受益者負担の公平性の観点から、引き続き水道事業と連携して未収金に係る滞納対策に取り組む。

(2) 維持管理費等の経費の積算について

維持管理費等の諸経費については、いずれの事業、処理区も供用開始後約20年が経過し、修繕にかかる経費が増加してきている。また、物価高騰による経費の増加傾向を考慮して維持管理経費を計上する。

前年度実績をベースに増減要因を反映させ、予算要求を行う。特に増額の場合は、その要因を追究し予算要求を行う。

(3) 建設改良事業について

公共下水道事業の浜田処理区下水道整備事業については、公民連携手法による効率的で効果的な整備を行うための予算を見込む。

また、安定した汚水処理を目的として、老朽化した設備に対し計画的に改築、更新を行うための予算を見込む。

2. 予算数値の概要

(1) 収益的収支（税込み）について（予算説明資料P13～P21参照）

収入の基盤となる下水道使用料は、人口減少による影響を見込み184,174千円（税込み）とする。

営業外収益及び特別利益も含めた総収益は、959,758千円（税込み）とする。

下水道使用料以外の主な収益としては、一般会計からの補助金（減価償却費及び資産減耗費にかかる補助分、運営に対する補助分）、非現金収入としての長期前受金戻入（減価償却費に見合う財源の収益化）等がある。

費用の総額は971,281千円（税込み）とし、下水道施設の維持管理に要する費用、減価償却費、企業債に要する支払利息、下水道使用料の調定、集金及び検針等に要する費用を計上している。

また、令和9年度以降の污水管改築に対する社会資本整備総合交付金に関し、水分野の公共施設を対象とした新たな公民連携方式であるウォーターPPPの導入を決定済みであることが交付要件化された。

施設維持管理の更なる効率化を目指し、同制度の導入可能性調査を国庫補助事業として実施する。

(2) 資本的収支（税込み）について（予算説明資料 P22～P28 参照）

資本的収支は、収入総額 1,786,483 千円（税込み）とし、国県補助金、県道支障移転に伴う工事負担金、建設改良事業に充てるための企業債、一般会計からの出資金を計上している。

支出総額は 2,092,707 千円（税込み）とし、建設改良費及び企業債償還金を計上している。

資本的収支不足額 306,224 千円は、当年度分損益勘定留保資金等で補てんする。

(3) 財政状態（資産・負債・資本）について（別紙：令和 7 年度当初予算書 P11・P12 参照）

【令和 7 年度予定貸借対照表残高】（税抜き）

・総資産	146.9 億円	・負債＋資本	146.9 億円
内、固定資産	145.0 億円	負債	129.8 億円
内、現金預金及び未収金 1.9 億円		内、長期前受金	60.0 億円
		資本	17.1 億円

① 資産の状況

令和 7 年度末の資産総額は 14,694,807 千円、うち、現金預金は 153,838 千円となる。

② 負債及び資本の状況

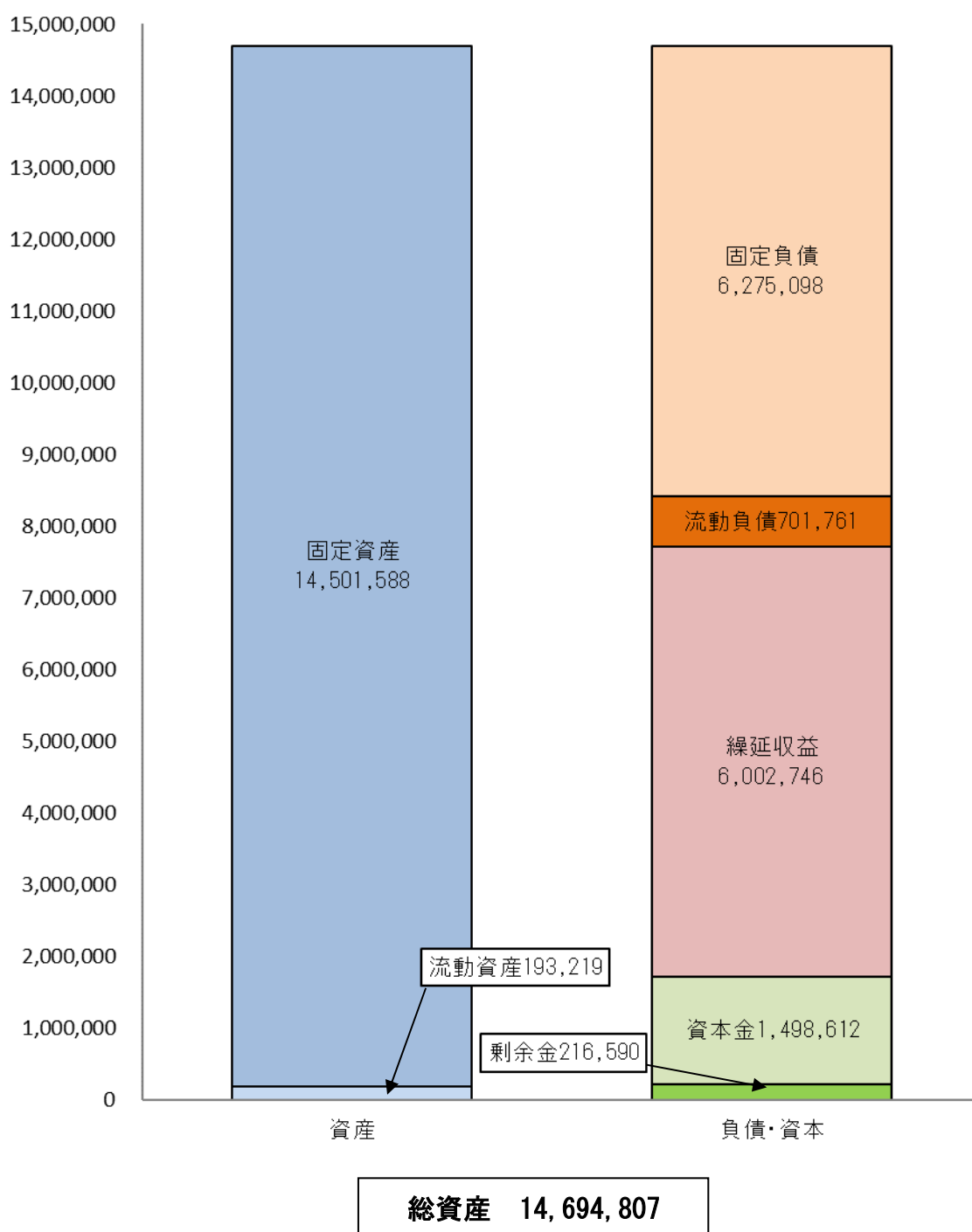
負債は 12,979,605 千円となり、このうち、償却資産の取得に伴い交付される自己財源以外の補助金等を繰延収益として計上している長期前受金は 6,002,746 千円を見込んでいる。

資本の合計は 1,715,202 千円となる。

■財政状態（予定貸借対照表）

令和7年度予定貸借対照表
(令和8年3月31日)

【単位：千円】



(4) 予定損益計算書について（別紙：令和7年度当初予算書 P13 参照）

【令和7年度予定損益計算書】（税抜き）

・営業収益	168,529 千円
・営業損失	681,802 千円
・経常利益	2,613 千円
・当年度純利益	183 千円

令和7年度予定損益計算書（税抜き）において、下水道使用料収入は167,432千円を見込んでいる。

営業費用は850,331千円となる。非現金支出である減価償却費が会計上の営業費用として計上されるため、営業収支は681,802千円の赤字を見込んでいる。

営業外収支は、支払利息、雑支出等の費用を上回る他会計補助金、長期前受金戻入等の収益によって、684,415千円のプラスとなるため、経常利益は2,613千円を見込む。

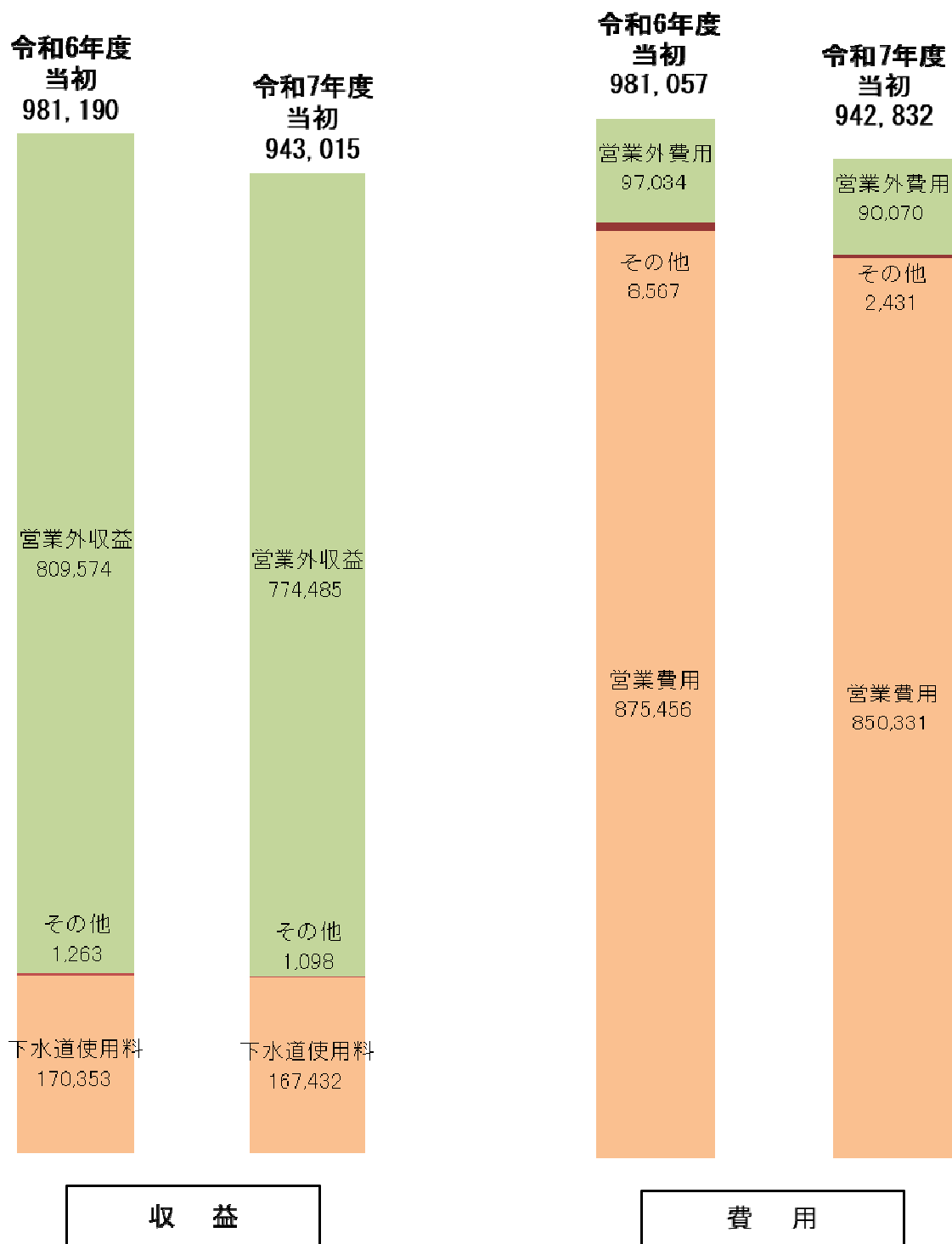
過年度損益修正損の特別損失のほか、予備費を計上することにより、令和7年度の純利益は183千円を見込んでいる。

■経営成績（予定損益計算書）

（単位：千円、税抜き）

	令和6年度	令和7年度	前年度比増減
営業収益	171,615	168,529	△ 3,086
うち下水道使用料	170,353	167,432	△ 2,921
営業費用	875,456	850,331	△ 25,125
営業収支	△ 703,841	△ 681,802	22,039
営業外収益	809,574	774,485	△ 35,089
うち他会計補助金	591,417	546,046	△ 45,371
営業外費用	97,034	90,070	△ 6,964
営業外収支	712,540	684,415	△ 28,125
特別利益	1	1	0
特別損失	6,567	431	△ 6,136
その他	2,000	2,000	0
収益計	981,190	943,015	△ 38,175
費用計	981,057	942,832	△ 38,225
純利益	133	183	50

【単位：千円】



(5) 予定キャッシュ・フロー（資金状況）について（別紙：令和7年度当初予算書 P15 参照）

令和7年度のキャッシュ・フローの概要は以下のとおりである。

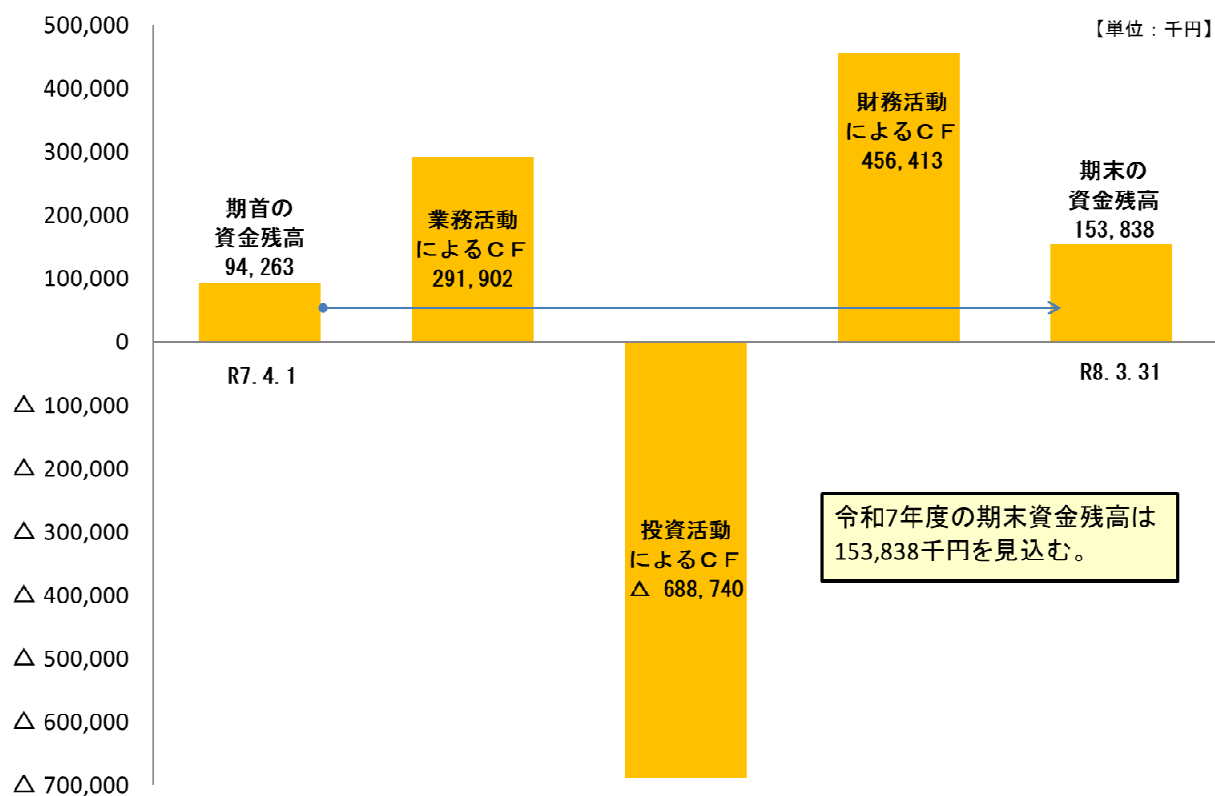
【令和7年度予定キャッシュ・フロー計算書】（税抜き）

・業務活動によるCF	291,902 千円
・投資活動によるCF	△688,740 千円
・財務活動によるCF	456,413 千円
・資金増加額	59,575 千円
・資金期首残高	94,263 千円
・資金期末残高	153,838 千円

令和7年度予定キャッシュ・フロー計算書において、業務活動によるキャッシュ・フローは291,902千円の黒字、投資活動によるキャッシュ・フローは688,740千円の赤字、財務活動によるキャッシュ・フローは456,413千円の黒字を見込む。

その結果、令和7年度末の資金残高は153,838千円となる見込みである。

令和7年度予定キャッシュ・フロー計算書



3 主要事業の状況

「持続可能な下水道事業経営」を推進していくため、次の主要事業を実施する。

公共下水道事業

(1) 浜田処理区整備事業

○ 業務委託料

浜田処理区整備事業に係る管渠及び処理場の工事監理業務等を行う。

○ 工事請負費

浜田処理区整備事業に係る管渠及び処理場整備工事を行う。

(2) スtockマネジメント改築事業

○ 業務委託料

管路の調査、点検業務を行う。

○ 工事請負費

ストックマネジメント計画に基づき、国府処理区、旭処理区及び三保三隅処理区の管路施設、処理場機器の改築を行う。

(3) 旭幹線管渠改良事業

○ 業務委託料

旭幹線管渠改良に係る詳細設計業務を行う。

(4) 施設統合整備事業

○ 業務委託料

三保三隅処理区の施設統合に係る変更認可図書作成業務を行う。

農業集落排水事業

(1) 機能強化対策事業

○ 業務委託料

維持管理適正化計画策定業務を行う。

○ 工事請負費

農業集落排水事業最適整備構想に基づき、河内地区の管路、雲城・河内地区の機器の改築を行う。

(2) 農業集落排水施設単独改築事業

○ 工事請負費

マンホール更生やマンホールポンプ及び処理場機器の改築を行う。

4 令和6年度予算との比較

【当初予算での比較】

■ 下水道事業収益（税込み）

（単位：千円、％）

項	目	令和6年度予算	令和7年度予算	増 減	増 減 率
営業収益		188,648	185,271	△ 3,377	△1.8%
	下水道使用料	187,386	184,174	△ 3,212	△1.7%
	その他営業収益	1,262	1,097	△ 165	△13.1%
営業外収益		809,575	774,486	△ 35,089	△4.3%
	受取利息及び配当金	2	2	0	0.0%
	国庫補助金	0	20,000	20,000	皆増
	他会計補助金	591,417	546,046	△ 45,371	△7.7%
	長期前受金戻入	218,097	208,381	△ 9,716	△4.5%
	消費税還付金	2	2	0	0.0%
	雑収益	57	55	△ 2	△3.5%
特別利益		1	1	0	0.0%
	引当金戻入益	1	1	0	0.0%
合 計		998,224	959,758	△ 38,466	△3.9%

■ 下水道事業費用（税込み）

（単位：千円、％）

項 目	経費の詳細	令和6年度予算	令和7年度予算	増 減	増 減 率
営業費用		900,620	878,739	△ 21,881	△2.4%
	人件費	67,122	61,230	△ 5,892	△8.8%
	給料	29,855	27,295	△ 2,560	△8.6%
	手当等（賞与引当金繰入を含む）	26,572	23,898	△ 2,674	△10.1%
	法定福利費	10,335	9,677	△ 658	△6.4%
	報酬（審議会委員）	360	360	0	0.0%
	諸経費	284,729	321,415	36,686	12.9%
	備消耗品費	5,755	7,176	1,421	24.7%
	燃料費	492	504	12	2.4%
	委託料	168,250	198,393	30,143	17.9%
	修繕費	18,596	20,011	1,415	7.6%
	工事請負費	8,934	9,366	432	4.8%
	動力費	63,027	61,948	△ 1,079	△1.7%
	薬品費	1,924	924	△ 1,000	△52.0%
	その他諸経費	17,751	23,093	5,342	30.1%
営業外費用	減価償却費	501,148	487,678	△ 13,470	△2.7%
	資産減耗費	47,621	8,416	△ 39,205	△82.3%
		97,034	90,070	△ 6,964	△7.2%
特別損失	支払利息	81,833	73,404	△ 8,429	△10.3%
	雑支出	15,201	16,666	1,465	9.6%
		6,605	472	△ 6,133	△92.9%
予備費	過年度損益修正損等	436	472	36	8.3%
	その他特別損失	6,169	0	△ 6,169	皆減
		2,000	2,000	0	0.0%
予備費	予備費	2,000	2,000	0	0.0%
合 計		1,006,259	971,281	△ 34,978	△3.5%

【当初予算での比較】

■ 資本的収入（税込み）

（単位：千円、％）

項	目	令和6年度予算	令和7年度予算	増 減	増 減 率
国県補助金		700,490	650,183	△ 50,307	△7.2%
	国庫補助金	674,290	619,783	△ 54,507	△8.1%
	県補助金	26,200	30,400	4,200	16.0%
工事負担金		22,000	3,500	△ 18,500	△84.1%
	工事負担金	22,000	3,500	△ 18,500	△84.1%
企業債		819,300	1,049,100	229,800	28.0%
	企業債	819,300	1,049,100	229,800	28.0%
他会計出資金		303,058	83,700	△ 219,358	△72.4%
	他会計出資金	303,058	83,700	△ 219,358	△72.4%
合 計		1,844,848	1,786,483	△ 58,365	△3.2%

■ 資本的支出（税込み）

（単位：千円、％）

項 目	経費の詳細	令和6年度予算	令和7年度予算	増 減	増 減 率
建設改良費		1,476,061	1,399,520	△ 76,541	△5.2%
	人件費	33,565	30,152	△ 3,413	△10.2%
	給料	14,688	12,334	△ 2,354	△16.0%
	手当等	11,466	10,588	△ 878	△7.7%
	法定福利費	5,409	4,986	△ 423	△7.8%
	報酬（会計年度任用職員）	2,002	2,244	242	12.1%
	諸経費	1,442,496	1,369,368	△ 73,128	△5.1%
	備消耗品費	1,673	1,706	33	2.0%
	委託料	251,340	71,900	△ 179,440	△71.4%
	工事請負費	1,151,601	1,235,594	83,993	7.3%
	補償費	35,000	50,000	15,000	42.9%
	有形固定資産購入費	750	731	△ 19	△2.5%
	その他諸経費	2,132	9,437	7,305	342.6%
企業債償還金		724,970	693,187	△ 31,783	△4.4%
	企業債償還金	724,970	693,187	△ 31,783	△4.4%
合 計		2,201,031	2,092,707	△ 108,324	△4.9%

5 収支の状況

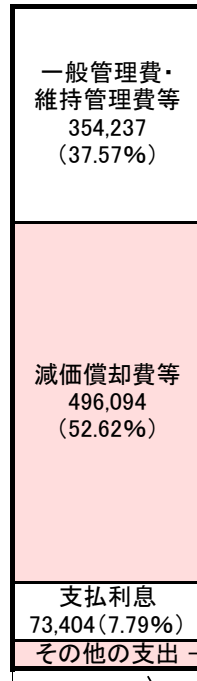
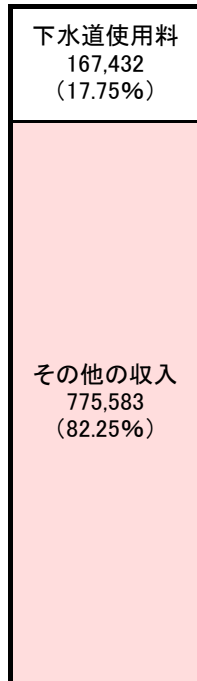
◆収益的収支

(事業、施設の管理に関する収支)

単位：千円（税抜き）

収入 943,015

支出 942,832



純利益
183

【収益的収支】

収入943,015千円、支出942,832千円のため、当年度純利益は183千円となる。

その他の支出は、営業外費用の雑支出16,666千円、特別損失431千円、予備費2,000千円の合計としている。

【資本的収支】

収入1,786,483千円、支出2,092,707千円のため、306,224千円の収支不足が発生するが、この不足分については、減価償却費等の現金支出を伴わない費用などの内部留保資金で補てんする。

※構成比は、四捨五入のため一致しない場合があります。

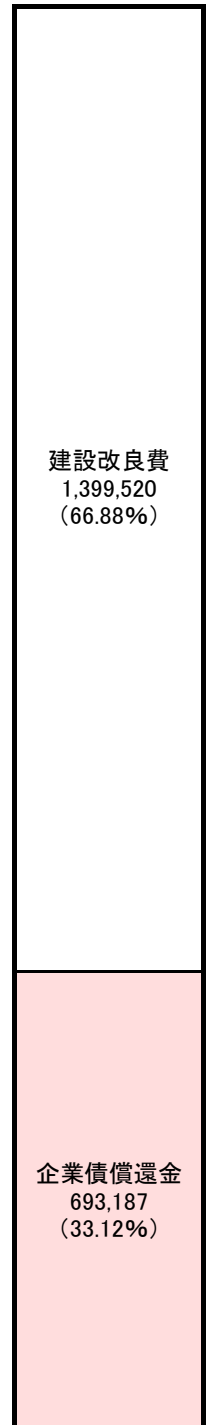
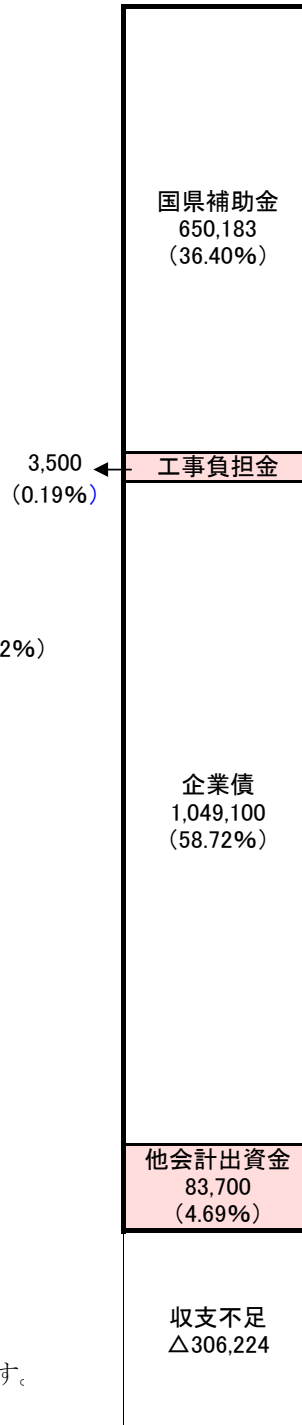
◆資本的収支

(施設の建設・改良などに関する収支)

単位：千円（税込み）

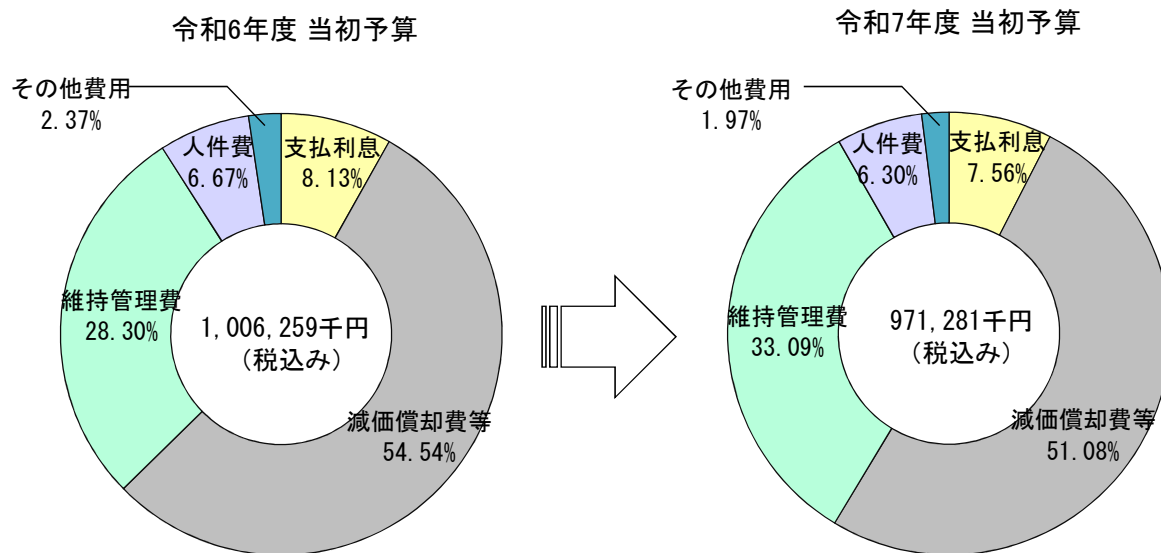
収入 1,786,483

支出 2,092,707



6 下水道事業費用の構成

令和7年度の下水道事業費用として、971,281千円（税込み）を見込んでいる。
 構成の内訳としては、人件費6.30%、支払利息7.56%、減価償却費等51.08%、維持管理費33.09%、
 その他費用1.97%となっており、減価償却費等と維持管理費で全体の80%以上を占めている。



※構成比は、四捨五入のため一致しない場合があります。

7 下水道事業職員数

下水道事業の職員数について、事業全般、使用料の賦課徴収に係る職員4名、維持管理に係る職員3名、建設改良事業に係る職員3名の10名としている。

下水道事業職員数

(単位:人)

	令和6年度	令和7年度
年度末職員数	12	10
増減		△ 2

8 収支の概要

1. 収益的収入

959,758千円

(単位:千円・税込み)

整理 番号	収入項目及び収入概要	収入予定額 (前年度参考)
	営業収益	185,271
1	下水道使用料 下水道使用料収入	184,174 (187,386)
2	その他営業収益 下水道使用料、受託工事収益以外で通常発生する収益 ○手数料 ○雑収益	1,097 (1,262)
	営業外収益	774,486
3	受取利息及び配当金 預金利息	2 (2)
4	国庫補助金 ウォーター P P P 導入可能性調査業務分	20,000 (0)
5	他会計補助金 一般会計補助金 ○減価償却費及び資産減耗費に係る補助分 287,448千円 ○運営に対する補助分 258,598千円	546,046 (591,417)
6	長期前受金戻入 減価償却費に見合う財源の収益化額 【財源の内訳】 ○国県補助金 194,772千円 ○工事負担金等 13,609千円	208,381 (218,097)
7	消費税及び地方消費税還付金 消費税還付金	2 (2)
8	雑収益 営業外で発生する雑収益 ○行政財産使用料 他	55 (57)
	特別利益	1
9	引当金戻入益 前年度以前の損益の修正で利益の性質を有するもの ○貸倒引当金戻入益	1 (1)
	下水道事業収益合計	959,758 (998,224)

2. 収益的支出

(款) 1 下水道事業費用

(項) (1) 営業費用

878,739千円

(単位:千円・税込み)

整理 番号	前年 比較	事業名及び事業概要	事業費 (前年度)	一般財源 (前年度)
		管渠費	67,016 (57,363)	67,016 (57,363)
1		施設維持管理費 【事業概要】 管渠、マンホールポンプ場の維持管理に要する費用 ○マンホールポンプ場数 2 4 3箇所 【主な内容】 ○維持管理委託料 37,954千円 ○修繕費 7,109千円 ○動力費 14,367千円 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金: 0 地方債: 0 その他: 0	67,016 (57,363)	67,016 (57,363)
		ポンプ場費	2,870 (3,027)	2,870 (3,027)
2		施設維持管理費 【事業概要】 唐鐘ポンプ場の維持管理に要する費用 【主な内容】 ○維持管理委託料 590千円 ○修繕費 200千円 ○動力費 1,664千円 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金: 0 地方債: 0 その他: 0	2,870 (3,027)	2,870 (3,027)
		処理場費	182,572 (176,341)	182,572 (176,341)
3		職員給与費 【事業概要】 処理場費に係る職員の給与費 【主な内容】 ○一般職員 3人 【担当課】 水道管理課 【特定財源】 国県支出金: 0 地方債: 0 その他: 0	17,653 (15,581)	17,653 (15,581)

整理 番号	前年 比較	事業名及び事業概要	事業費 (前年度)	一般財源 (前年度)
4		施設維持管理費 【事業概要】 処理場の維持管理に要する費用 ○公共 国府浄化センター、旭浄化センター、三保三隅浄化センター ○農集 美川地区農業集落排水処理施設、雲城地区農業集落排水処理施設、あさひ東部地区農業集落排水処理施設、あさひ和田地区農業集落排水処理施設、杵束地区農業集落排水処理施設、安城地区農業集落排水処理施設、岡見地区農業集落排水処理施設、河内地区農業集落排水処理施設、三隅地区農業集落排水資源循環施設 ○漁集 青浦地区漁業集落排水処理施設、須津地区漁業集落排水処理施設 【主な内容】 ○維持管理委託料 101,379千円 ○修繕費 8,695千円 ○動力費 41,864千円 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：0 その他：0	164,919 (160,760)	164,919 (160,760)
		浄化槽費	41,710 (41,140)	41,710 (41,140)
5		施設維持管理費 【事業概要】 個別浄化槽の維持管理に要する費用 【主な内容】 ○浄化槽清掃管理委託料 31,236千円 ○修繕費 4,007千円 ○動力費 4,053千円 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：0 その他：0	41,710 (41,140)	41,710 (41,140)
		業務費	24,446 (23,459)	24,446 (23,459)
6		職員給与費 【事業概要】 業務費に係る職員の給与費 【主な内容】 ○一般職員 2人 【担当課】 水道管理課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：0 その他：0	16,311 (15,665)	16,311 (15,665)

整理 番号	前年 比較	事業名及び事業概要	事業費 (前年度)	一般財源 (前年度)
7		使用料賦課徴収費 【事業概要】 下水道使用料の調定、集金及び検針等に要する費用 【主な内容】 ○金融機関等取扱手数料 197千円 ○事務費負担金（料金システム等導入経費等） 6,933千円 【担当課】 水道管理課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：0 その他：0	8,135 (7,794)	8,135 (7,794)
		総係費	64,031 (50,521)	43,825 (50,521)
8		職員給与費 【事業概要】 総係費に係る職員の給与費 【主な内容】 ○一般職員 2人 【担当課】 水道管理課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：0 その他：0	19,961 (26,986)	19,961 (26,986)
9	新規	総務管理費 【事業概要】 下水道事業の一般的な管理に要する費用 【主な内容】 ○会計システム保守委託料 505千円 ○地方公営企業会計アドバイザー業務委託料 3,630千円 ○下水道台帳システム関係委託料 2,959千円 ○事務費負担金（事務所光熱費等） 7,185千円 ○ウォーターP P P導入可能性調査業務委託料 20,000千円 【担当課】 水道管理課、下水道課 【特定財源】 国県支出金：20,000 地方債：0 その他：0	36,027 (13,806)	16,027 (13,806)

整理 番号	前年 比較	事業名及び事業概要	事業費 (前年度)	一般財源 (前年度)
10		職員研修費 【事業概要】 職場外研修等の充実により、職員の能力開発を推進し、業務遂行能力を高める 【主な内容】 ○各種専門研修への派遣旅費 474千円 ○研修機関への負担金 487千円 【担当課】 水道管理課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：0 その他：0	961 (1,062)	961 (1,062)
11		職員福利厚生費 【事業概要】 職員の福利厚生を目的とした、職員健康診断の実施 【主な内容】 ○職員健康診断委託料 177千円 【担当課】 水道管理課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：0 その他：0	177 (177)	177 (177)
12		人事管理費 【事業概要】 地方公務員災害補償基金負担金、退職手当組合負担金等に係る経費 【主な内容】 ○地方公務員災害補償基金負担金 93千円 ○退職給付引当金繰入額 3,340千円 ○退職手当組合負担金 3,359千円 ○市町村職員互助会負担金 113千円 【担当課】 水道管理課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：0 その他：206	6,905 (8,490)	6,699 (8,490)

整理 番号	前年 比較	事業名及び事業概要	事業費 (前年度)	一般財源 (前年度)
		減価償却費	487,678 (501,148)	487,678 (501,148)
13		固定資産減価償却費 【事業概要】 固定資産の減価償却に要する費用 【主な内容】 ○有形固定資産 487,191千円 ○無形固定資産 487千円 【担当課】 水道管理課 【特定財源】 国県支出金： 0 地方債： 0 その他： 0	487,678 (501,148)	487,678 (501,148)
		資産減耗費	8,416 (47,621)	8,416 (47,621)
14		固定資産除却費 【事業概要】 有形固定資産の除却損又は廃棄損に要する費用 【主な内容】 ○固定資産除却費 8,416千円 【担当課】 水道管理課 【特定財源】 国県支出金： 0 地方債： 0 その他： 0	8,416 (47,621)	8,416 (47,621)
		営業費用 合計	878,739 (900,620)	858,533 (900,620)

※営業費用中、公営企業会計適用事業の支払いに要する経費に充てるため、公営企業会計適用債2,600千円を
借り入れる。

(款) 1 下水道事業費用

(項) (2) 営業外費用

90,070千円

(単位:千円・税込み)

整理 番号	前年 比較	事業名及び事業概要	事業費 (前年度)	一般財源 (前年度)
		支払利息及び企業債取扱諸費	73,404 (81,833)	73,404 (81,833)
15		支払利息 【事業概要】 企業債及び一時借入金に伴う利息償還 【主な内容】 ○企業債利息分 70,740千円 ○一時借入金利息分 2,664千円 【担当課】 水道管理課 【特定財源】 国県支出金: 0 地方債: 0 その他: 0	73,404 (81,833)	73,404 (81,833)
		雑支出	16,666 (15,201)	16,666 (15,201)
16		その他営業外費用 【事業概要】 その他営業外費用に要する費用 【主な内容】 ○控除対象外消費税 16,666千円 消費税の納税計算において、資本的支出の非課税売上に対応する課税仕入れに係る消費税で、控除できない仮払の消費税及び地方消費税 【担当課】 水道管理課 【特定財源】 国県支出金: 0 地方債: 0 その他: 0	16,666 (15,201)	16,666 (15,201)
		営業外費用 合計	90,070 (97,034)	90,070 (97,034)

※営業外費用中、企業債利息の支払いに要する経費に充てるため、資本費平準化債14,200千円を借り入れる。

(款) 1 下水道事業費用

(項) (3) 特別損失

472千円

(単位:千円・税込み)

整理 番号	前年 比較	事業名及び事業概要	事業費 (前年度)	一般財源 (前年度)
		過年度損益修正損	472 (436)	472 (436)
17		過年度損益修正損 【事業概要】 前年度以前の損益の修正で損失の性質を有するもの 【主な内容】 ○過年度還付金 472千円 【担当課】 水道管理課 【特定財源】 国県支出金: 0 地方債: 0 その他: 0	472 (436)	472 (436)
		その他特別損失	0 (6,169)	0 (6,169)
18	皆減	手当 【事業概要】 前事業期間に発生した賞与の支払義務分 【主な内容】 ○前事業期間分賞与額 ※企業会計移行により前年度予算で引当金計上済みのため0千円 【担当課】 水道管理課 【特定財源】 国県支出金: 0 地方債: 0 その他: 0	0 (2,567)	0 (2,567)
19	皆減	その他特別損失 【事業概要】 中間納付及び確定納付予定の消費税額 【主な内容】 ○前事業期間に係る消費税及び地方消費税 納付予定額 0千円 【担当課】 水道管理課 【特定財源】 国県支出金: 0 地方債: 0 その他: 0	0 (3,602)	0 (3,602)
		特別損失 合計	472 (6,605)	472 (6,605)

(款) 1 下水道事業費用

(項) (4) 予備費

2,000千円

(単位:千円・税込み)

整理 番号	前年 比較	事業名及び事業概要	事業費 (前年度)	一般財源 (前年度)
		予備費	2,000 (2,000)	2,000 (2,000)
20		予備費 【事業概要】 予備費の計上 【主な内容】 ○予備費 2,000千円 【担当課】 水道管理課 【特定財源】 国県支出金: 0 地方債: 0 その他: 0	2,000 (2,000)	2,000 (2,000)
		予備費 合計	2,000 (2,000)	2,000 (2,000)

3. 資本的収入

1,786,483千円

(単位:千円・税込み)

整理 番号	収入項目及び収入概要	収入予定額 (前年度)
	国県補助金	650,183
1	国庫補助金 ○浜田処理区整備事業分 580,283千円 ○ストックマネジメント改築事業分 26,500千円 ○施設統合整備事業分 13,000千円	619,783 (674,290)
2	県補助金 ○機能強化対策事業分 30,400千円	30,400 (26,200)
	工事負担金	3,500
3	工事負担金 ○県道改良に伴う負担金 3,500千円	3,500 (22,000)
	企業債	1,049,100
4	企業債 建設改良事業に充てるための企業債 ○浜田処理区整備事業分 601,900千円 ○ストックマネジメント改築事業分 38,100千円 ○機能強化対策事業分 16,500千円 ○農業集落排水施設単独改築事業分 16,900千円 ○公共ます設置事業分 14,900千円 ○道路改良に伴う支障移転事業分 7,000千円 ○旭幹線管渠改築事業分 12,000千円 ○資本費平準化債分 341,800千円	1,049,100 (819,300)
	他会計出資金	83,700
5	他会計出資金 一般会計出資金 ○建設改良事業に係る起債償還分等 83,700千円	83,700 (303,058)
	資本的収入合計	1,786,483 (1,844,848)

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額306,224千円は、過年度分消費税等資本的
収支調整額3,001千円及び当年度分損益勘定留保資金303,223千円で補てんする。

4. 資本的支出

(款) 1 資本的支出

(項) (1) 建設改良費

1,399,520千円

(単位:千円・税込み)

整理 番号	前年 比較	事業名及び事業概要	事業費 (前年度)	一般財源 (前年度)
		管渠費	904,280 (899,137)	27,726 (14,193)
1		職員給与費 【事業概要】 管渠費に係る職員の給与費 【主な内容】 ○一般職員 1人 【担当課】 水道管理課 【特定財源】 国県支出金: 0 地方債: 1,861 その他: 0	12,139 (19,453)	10,278 (6,397)
2		浜田処理区整備事業 【事業概要】 市街地の下水道整備を実施する 【主な内容】 ○工事監理業務 ○管渠整備工事 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金: 377,608 地方債: 385,858 その他: 0	766,414 (770,326)	2,948 (396)
3		ストックマネジメント改築事業 【事業概要】 所在地: 国府処理区、旭処理区、三保三隅処理区 ストックマネジメント計画に基づき、管渠、マンホールポンプ などの改築を行う 【主な内容】 ○管渠調査点検 ○中継ポンプ等の改築 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金: 6,000 地方債: 13,977 その他: 0	21,477 (30,322)	1,500 (1,500)

整理 番号	前年 比較	事業名及び事業概要	事業費 (前年度)	一般財源 (前年度)
4		公共ます設置事業 【事業概要】 所在地：国府、旭、三隅 新たに公共ますを設置するための事業 【主な内容】 ○公共ます設置工事費 23箇所 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：14,900 その他：0	14,900 (15,300)	0 (400)
5		道路改良に伴う支障移転事業 【事業概要】 市道や県道等の改良工事に支障となる下水道管を移設する 【主な内容】 ○支障移転に伴う管渠移設工事 ○下水道管移設工事 市道国府119号線 県道浜田八重可部線 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：7,000 その他：3,500	10,500 (40,000)	0 (0)
6	新規	施設統合整備事業 【事業概要】 集合処理施設の全体的な最適化、維持管理費の縮減のため、集落排水施設を公共下水道へ統合する 【主な内容】 ○変更認可図書作成業務 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：13,000 地方債：0 その他：0	26,000 (0)	13,000 (0)
7	新規	旭幹線管渠改良事業 【事業概要】 旭幹線圧送管路の配管ルートの変更、ポンプのダウンサイジングを行う 【主な内容】 ○詳細設計業務 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：12,000 その他：0	12,000 (0)	0 (0)

整理 番号	前年 比較	事業名及び事業概要	事業費 (前年度)	一般財源 (前年度)
8		農業集落排水施設単独改築事業 【事業概要】 国庫補助対象とならない管渠施設の改築を市単独で実施する 【主な内容】 ○マンホール更生、マンホール蓋更新、マンホールポンプ改築 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：10,000 その他：0	10,000 (10,000)	0 (0)
9		機能強化対策事業 【事業概要】 最適整備構想に基づき、管路施設の改築を行う 【主な内容】 ○管路改築工事 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：15,000 地方債：15,850 その他：0	30,850 (8,236)	0 (0)
10	皆減	警報システム統合事業 【事業概要】 現行のパトライト式警報装置から、LTE回線による通報装置への改築を行う 【主な内容】 ○須津・青浦地区通報装置の改築 ※前年度で事業完了のため 0千円 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：0 その他：0	0 (5,500)	0 (5,500)

整理 番号	前年 比較	事業名及び事業概要	事業費 (前年度)	一般財源 (前年度)
		処理場費	493,009 (574,733)	8,580 (11,687)
11		職員給与費 【事業概要】 処理場費に係る職員の給与費 【主な内容】 ○一般職員 2人 【担当課】 水道管理課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：11,112 その他：0	14,392 (10,901)	3,280 (10,901)
12		会計年度任用職員人件費（処理場費） 【事業概要】 処理場費に係る会計年度任用職員の人件費 【主な内容】 ○会計年度任用職員 1人 【担当課】 水道管理課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：3,621 その他：0	3,621 (3,211)	0 (0)
13		浜田処理区整備事業 【事業概要】 市街地の下水道整備を実施する 【主な内容】 ○土木・建築工事 ○機械・電気工事 ○工事監理業務 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：202,675 地方債：202,969 その他：0	410,944 (490,564)	5,300 (726)
14		ストックマネジメント改築事業 【事業概要】 所在地：国府処理区、旭処理区、三保三隅処理区 スtockマネジメント計画に基づき、処理場機器の改築を行う 【主な内容】 ○調査点検 ○処理場機器改築 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：20,500 地方債：22,152 その他：0	42,652 (29,143)	0 (60)

整理 番号	前年 比較	事業名及び事業概要	事業費 (前年度)	一般財源 (前年度)
15		農業集落排水施設単独改築事業 【事業概要】 国庫補助対象とならない処理場施設の改築を市単独で実施する 【主な内容】 ○処理場機器の改築工事 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金： 0 地方債： 6,000 その他： 0	6,000 (6,000)	0 (0)
16		機能強化対策事業分 【事業概要】 最適整備構想に基づき、処理場施設の改築を行う 【主な内容】 ○維持管理適正化計画策定委託 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金： 15,400 地方債： 0 その他： 0	15,400 (34,914)	0 (0)
		浄化槽費	1,500 (1,441)	1,500 (1,441)
17		浄化槽改築事業 【事業概要】 老朽化により修繕できない施設の改築を行う 【主な内容】 ○浄化槽改築 1箇所 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金： 0 地方債： 0 その他： 0	1,500 (1,441)	1,500 (1,441)
		資産購入費	731 (750)	731 (750)
18		資産購入費 【事業概要】 資産購入費用 【主な内容】 ○事務用パソコン7台の更新費用 【担当課】 水道管理課 【特定財源】 国県支出金： 0 地方債： 0 その他： 0	731 (750)	731 (750)
		建設改良費 合計	1,399,520 (1,476,061)	38,537 (28,071)

(款) 1 資本的支出

(項) (2) 企業債償還金

693,187千円

(単位:千円・税込み)

整理 番号	前年 比較	事業名及び事業概要	事業費 (前年度)	一般財源 (前年度)
		企業債償還金	693,187 (724,970)	351,387 (631,170)
19		企業債償還金 【事業概要】 企業債借入れに伴う元金償還 【主な内容】 ○下水道事業に係る起債元金分 ※充当する一般財源の内訳 (補填財源) 304,724千円、(出資金) 46,663千円 【担当課】 水道管理課 【特定財源】 国県支出金: 0 地方債: 341,800 その他: 0	693,187 (724,970)	351,387 (631,170)
		企業債償還金 合計	693,187 (724,970)	351,387 (631,170)